# 第17回成果報告会 プログラム（1/2）

実行委員長：　畠山史郎（NPO理事、アジア大気汚染研究センター所長）
副実行委員長：三浦和彦（NPO理事長、東京理科大学嘱託教授）、和田龍一（NPO理事、帝京科学大学教授）

□ 2024年3月10日　会場：連合会館

□ 12:45 ～
■ 開会挨拶 ： 畠山史郎 実行委員長
■ 理事長挨拶 ： 三浦和彦 認定NPO法人富士山測候所を活用する会理事長
■ 夏期観測総括 ： 鴨川仁 認定NPO法人富士山測候所を活用する会専務理事・事務局長

□ 12:55 ～ 14：19
■ 第一部 雷の研究と富士山測候所の活用 （座長　加藤俊吾：東京都立大学）

| No. | タイトル | 著者氏名（所属） |
|---|---|---|
| SR04<br>Zoom | 2023年夏期観測における大気電気・雷研究 | 鴨川仁（静岡県立大学） |
| SR04-3<br>Zoom | 高高度放電発光現象および広域雷活動研究 | 鈴木智幸，鴨川仁（静岡県立大学），伊東耕二（所属無） |
| SR04-2<br>Zoom | なんと雷のリーダーからX線が！富士山頂ならではの雷起源放射線計測 | David M. Smith, J.Ortberg, J.Chaffin（カリフォルニア大学サンタクルーズ校），鴨川仁，鈴木智幸（静岡県立大学） |
| SR04-4<br>Zoom | 電気回路的に見た富士山測候所接地線電流測定による雷観測結果 | 安本勝，土器屋由紀子（研究センター），鴨川仁（静岡県立大学），佐々木一哉（弘前大学），向井啓祐（京都大学） |
| SR05<br>Zoom | 2023年度における富士山における全磁力・地震データ解析の進捗状況 | 長尾年恭，鴨川仁，楠城一嘉（静岡県立大学グローバル地域センター），上嶋誠（東京大学地震研究所） |
| SR06<br>Zoom | 2023年度の富士山頂教育用高精密ドーム映像制作プロジェクト | 宮下敦（成蹊大学），鴨川仁（静岡県立大学），尾久土正已（和歌山大学） |
| SS01<br>会場 | 富士山山頂観測を実現するまでの3つの工夫 | 望月颯希（法政大学） |

休憩（10分）

□ 14:29 ～ 15：57
■ 第二部 富士山頂における大気計測 （座長　南齋勉：静岡理工科大学）

| | | |
|---|---|---|
| SC01<br>会場 | 猛暑だった2023年の夏：富士山頂では？ | 皆巳幸也（石川県立大学・NPO），鴨川仁（静岡県立大学・NPO），林真彦（NPO） |
| SR09<br>会場 | 富士山頂で$PM_{2.5}$，雲，雪からマイクロプラスチックを発見！ | 大河内博，谷悠人，王一澤，小野塚洋介，速水洋（早稲田大学），皆巳幸也，勝見尚也（石川県立大学），竹内政樹（徳島大），加藤俊吾（東京都立大学），和田龍一（帝京科学大学），長門敬明，横山勝丘，鳴海玄希，岩崎洋（NPO），三浦和彦，廣瀬勝己，土器屋由紀子，畠山史郎（研究センター） |
| SR10<br>Zoom | 大陸から運ばれた粒子の特徴は？～$PM_1$の磁性に着目～ | 米持真一，村田浩太郎（埼玉県環境科学国際センター），大河内博（早稲田大学），反町篤行（東洋大学），Liho Lee（韓国済州大学校） |
| SR03<br>会場 | 雲や雨の種になる粒子を調べる一富士山頂での氷晶核およびバイオエアロゾル観測2023 | 村田浩太郎，米持真一（埼玉県環境科学国際センター），鴨川仁（静岡県立大学），大河内博（早稲田大学） |
| SR01<br>Zoom | 富士山頂の大気中二酸化炭素濃度の長期観測 | 寺尾有希夫（国立環境研究所） |
| SR02<br>Zoom | 2023年度夏期富士山頂のCO, $O_3$, $SO_2$観測結果 | 小山有宇理，加藤俊吾（東京都立大学），大河内博（早稲田大学），三浦和彦（東京理科大学），和田龍一（帝京科学大学），皆巳幸也（石川県立大学），鴨川仁（静岡県立大学） |
| SU01<br>会場 | 「イマフジ。」プロジェクトによる富士山気象観測の試み －富士登山の安全のために－ | 小柳津由依，柴崎俊明（青山シビルエンジニヤリング株式会社） |

※ 認定NPO法人富士山測候所を活用する会 → NPO、富士山環境研究センター → 研究センター　と記述しています

# 第17回成果報告会 プログラム（2/2）

□ 16:07 ～ 17:20

■ 第三部 富士山太郎坊における大気計測 （座長　大河内博：早稲田大学）

| No. | タイトル | 著者氏名（所属） |
|---|---|---|
| TR01<br>会場 | 気温を下げるエアロゾルは減っているか | 三浦和彦（研究センター・東京理科大学），永野勝裕（東京理科大学），<br>大河内博，速水洋（早稲田大学），加藤俊吾（東京都立大学），<br>和田龍一（帝京科学大学），皆巳幸也（石川県立大学），小林拓（山梨大学），<br>森樹大（慶應義塾大学），矢吹正教（京都大学），岩本洋子（広島大学），<br>上田紗也子（名古屋大学），青木一真（富山大学），鴨川 仁（静岡県立大学） |
| TR01<br>Zoom | 車載ライダーでエアロゾルの立体分布を可視化する～富士山一周観測 | 矢吹正教（京都大学），三浦和彦（東京理科大学・研究センター） |
| SR11<br>会場 | ドローンで雲をつかむ　～雲滴分析による雲成長過程の研究～ | 南齋勉，岡本大地，藤田壱聖（静岡理工科大学） |
| SR02<br>Zoom | 富士山の噴火に備えよ！小型センサーを活用した火山ガスモニタリング | 青木紳悟，加藤俊吾（東京都立大学），鴨川仁（静岡県立大学），<br>土器屋由紀子（研究センター） |
| SR02<br>Zoom | 富士山麓の太郎坊における$CO$,$O_3$,$SO_2$の長期観測 | 野田琴音，加藤俊吾（東京都立大学），大河内博（早稲田大学），<br>三浦和彦（東京理科大学），和田龍一（帝京科学大学），<br>皆巳幸也（石川県立大学），鴨川仁（静岡県立大学） |
| TT01<br>会場 | 富士山太郎坊で山頂と同じ大気汚染物質の濃度を観測できる？ | 和田龍一，佐藤颯人（帝京科学大学），定永靖宗（大阪公立大学），<br>加藤俊吾（東京都立大学），大河内博（早稲田大学），三浦和彦（東京理科大学・研究センター），小林拓（山梨大学），皆巳幸也（石川県立大学），<br>鴨川仁（静岡県立大学），松見豊（名古屋大学），梶野瑞王（気象庁気象研究所），松本淳（早稲田大学），米村正一郎（県立広島大学），速水洋（早稲田大学），畠山史郎（アジア大気汚染研究センター・研究センター），<br>戸野倉賢一（東京大学） |

※ 認定NPO法人富士山測候所を活用する会 → NPO、富士山環境研究センター → 研究センター　と記述しています

□ 17:20 ～

■ 閉会挨拶　：　皆巳幸也（NPO理事・副事務局長、石川県立大学）